

岡田政晴絵画作品展

式典で“防災一人語り推進グループ”が公演

「岡田政晴絵画作品展」が催され “防災一人語り推進グループ”が月4日に大桑村歴史民俗資料館で開催されました。同

した。

藤雅さん（東京都、

岡田さん（71）は南木曽町在住で、教員を

43年務める傍ら絵を描く活動が評価され、昨

いてきました。2年前 年度の消防庁長官賞を

に病を得て右半身不随

となりましたが、利き腕の自由が利かな

い中でも描き続け

ました。本展では

テーマとして「人

・仏、そして祈り」を掲げて約40

点を出品しました

が、そのうちの3分の2が病後の近

作とのこと。

会期初日には式



岡田政晴さんが絵画寄贈

油彩画を大桑村歴史民俗資料館に



油彩画を寄贈する岡田さん（左）

また9月21日には、岡田さんは「大桑村

から駒ヶ岳の方はよ

く見えますが、御嶽山

がよく見えないので、

この作品を選びまし

た。F10号の油彩画

で、今春描き上げた作

が、体調を崩して待つ

てもうつ

ていたの

で、お礼

を兼ねて

寄贈しま

した」と話してい

ました。

中村沙穂さん（チェット）が防災一人語り口）が防災落語「ゼロ「命のバトン」」写真弾きのゴーシュ」、岩田瞳さん（歌手）と中島健太さん（クラリネット）を披露。岡田さんを含め約40人が来場し、耳を傾けていました。

岡田さんから大桑村歴史民俗資料館に

から駒ヶ岳の方はよ

く見えますが、御嶽山

がよく見えないので、

この作品を選びまし

た。もともと昨年展示

会を開く予定でした

が、体調を崩して待つ

てもうつ

ていたの

で、お礼

を兼ねて

寄贈しま

した」と話してい

ました。